

人権啓発ビデオライブラリー

最近購入した人権啓発ビデオ一覧です。学習時の参考にしてください。
貸し出しについては、**庄原市教育委員会 生涯学習課 生涯学習係**までお願いします。
ビデオの貸し出しは、基本的には**庄原市在住の方、庄原市内にある自治振興区・自治会等の団体・企業や事業所を対象に貸し出しています。**

題 名	時間	内 容	種 類
サラーマット ～あなたの言葉で～	36 分	作品のテーマは、「SNS時代における外国人の人権」です。訪日外国人の増加や、改正出入国管理法の施行など、外国の人々と接する機会が増え、職場や地域で共に生きる時代になっています。一方で、文化、言語、習慣などの「違い」や偏見から、外国人が増えることに抵抗を感じている人も少なくありません。また、スマートフォンの急速な普及によって、SNS内でのいじめなどが深刻化し、社会問題になっています。一人ひとりがSNSを利用する際のマナーや配慮について考えていく必要があります。「違い」は壁ではなく、自分自身を成長させ、地域を豊かにする源です。異なる文化の人たちを、共に未来をつくる新しい存在として尊重し、互いに高め合っていく。そんな多文化共生社会の実現をめざす人権啓発ドラマです。	DVD R6年度購入
心をつなぐ、はじめの一步	26 分	「ハラスメント」をはじめとした職場における人権課題を切り口に、人は価値観や背景など一人ひとり違うということを理解し、互いを認めて尊重する気持ちの大切さを、主人公と共に学んでいきます。職場の誰ひとり取り残さないために、さまざまな人権課題を自分事としてとらえ、誰しもが生き生きと働くためにはどういったコミュニケーションが必要なのか？ドラマを通して「心をつなぐ、はじめの一步」を踏み出すヒントを与える映像教材です。	DVD R6年度購入
いわれなき誹謗中傷との闘い スマイリーキクチと考えるインターネットにおける人権	20 分	ネットでの誹謗中傷やデマが、たいへん大きな問題となっています。ネット上の誹謗中傷により、命まで落とす人もいますし、社会的にたいへん大きなダメージをうけることもあります。この作品では、根拠のない誹謗中傷により、20年以上にもわたって大きな被害を受け、現在にいたるまで誹謗中傷を受け続けながらも、誹謗中傷と闘い、乗り越えていく経験をお持ちのスマイリーキクチさんに出演いただき、ネットの誹謗中傷の現実と対策、そして人権的な課題について、実際の事例をもとに考えるものです。	DVD R5年度購入
こころの形 聲の形	30 分	道徳の授業の教科化に伴い、如何にして子ども達を「心の豊かな人間」に育てるか様々な議論がなされております。原作の「聲の形(こゑのかたち)」(講談社)は、現代の子どものリアルな表情を描きつつ、「いじめ」や「障がい者との共生」などの難しいテーマを、読者が自然に考えることのできる優れた物語であり、人権意識を常に高く持っていないと、周囲の人間を傷つける可能性があることを教えてくれます。本作は原作の物語を基本に、教材としてのテーマを付加したドラマ形式の学習教材です。	DVD R5年度購入
知りたいあなたのこと3 きこえない人の生活・気持ち	21 分	私たちは、「音のない世界」を一体どこまで想像できているのでしょうか？耳の聞こえない・聞こえにくい方々は、人知れず不安や困りごとを抱えながら生活を送っています。ですが、彼らは障がいを持っていることが周囲から分かりにくいので、困っていても周囲にはなかなか伝わりません。この作品では、1人の難聴の方を中心に取材しました。彼らは、一体どんな場面で困っているのか？どんな配慮が求められているのか？この作品は、聴覚に障がいを持つ方々の話を通じて、私たちにできる配慮を共に考えてゆく内容です。	DVD R4年度購入
夕焼け	35 分	テーマ「ケアラー～だれもが人権尊重される社会を～」 相手が家族や親しい人であっても、毎日誰かの介護や世話をすることは、身体的、精神的、さらに経済的にも大きな負担がかかります。特にヤングケアラーは、学校に通い、教育を受け、友人と交流を通して成長する重要な時期であるにもかかわらず、その状況が周囲から見過ごされることが多いという問題があります。主人公・瑠依は、幼い弟の世話や家事に追われる生活にしんどさを感じつつも、「家族のことは家族でするのが当たり前」という思い込みから、気持ちを押し殺して生活しているヤングケアラーです。しかし、元ケアラーの灯との交流によって、自分の状況や本当の気持ちについて見つめ直し、将来に向き合うための一歩を踏み出します。この作品では、お互いを気にかけて、人と人がつながっていくことが、ケアラーと家族が抱える問題解決の糸口になる様子を描きます。	DVD R4年度購入
家庭からふりかえる人権 話せてよかった	27 分	人がそれぞれに持っている価値観の違いを認めて、相手を大切に思うことは、「人権」の基本的な考え方です。そして「人権」は日常の何気ない人と人との関係性の中にもあります。普段そのことを当たり前のように理解しているつもりでも、夫婦や親子のような近く親しい関係性においては、相手を、そして自分自身を、一人の人間として尊重する意識がおろそかになってしまうことがあります。本作では、日常の中の思い込みによって生じる問題を描き、相互理解のためのコミュニケーションによって、その問題と向き合うことを提案します。家庭の人間関係は、私たちの人権意識を育む基盤です。そこからふりかえることで、組織や社会における意識も見つめ直すことができるのではないのでしょうか。自分の中にある思い込みに気付き、自分も相手も尊重する人間関係を築くために、職場や家庭内で「人権」について話し合うきっかけとしてお役立てください。令和3年度購入。	DVD

題 名	時間	内 容	種 類
私たち一人ひとりができること ～当事者意識をもって考えるコ ロナ差別～	26分	新型コロナウイルス感染症が拡大する中、感染への不安から、感染した方への誹謗・中傷や、特定の職業につく人々への不当な差別などの、いわゆる「コロナ差別」が問題となっており、各自治体でコロナ差別解消に向けた様々な取り組みがおこなわれています。本作品は、「コロナ差別」の特徴と、差別や偏見がなぜ生まれるのか、そしてどのように向き合っていけば良いのかを学べる、ドラマ形式の人権啓発教材です。令和3年度購入。	DVD
知りたいあなたのこと 外見からはわからない障害・病 気を抱える人	21分	外見からはわからない障害や病気を抱えながら日常生活を送っている人は多くいます。一見すると健康そうに見えるので、障害や病気が周囲に理解されず、辛い思いをすることもあるといえます。この作品では、2人の難病患者さんと、てんかんや発達障害をもつ大学生を取材しました。どんな場面で困っているのか、どんな配慮が求められているのか。外見からはわからない障害や病気を抱える人の話を通じて、私たちにできる配慮を共に考えてゆく内容です。令和2年度購入。	DVD
なぜ、騙されるのか？ 高齢者を狙う悪質商法・詐欺に 対処するには	23分	高齢者を狙った悪質商法・詐欺は巧妙化の一途をたどっており、自治体や警察などでも様々な対策を行っていますが、被害は一向に無くなりません。それにもかかわらず、「自分は騙されない」と考えている人は多く、内閣府の調べでは、高齢者になる程その傾向が強いというデータもあります。今作では、「自分は騙されない」と思っている主人公が、悪質業者の巧みな罠にかかっていく迫真のドラマを通して、自分だけで判断することの危険性を訴えるとともに、被害に遭わないための対処法と、周囲とのコミュニケーションの大切さを描きます。令和2年度購入。	DVD
「やさしく」の意味 -おばあちゃんは認知症だった-	33分	日本は2025年に65歳以上の約5人に1人が認知症患者になると言われています。認知症という言葉は知られていても、正しく理解されていない現状があります。本作は、福井県敦賀市で開催された「小中学生の認知症サポーター作文コンテスト」で最優秀作品に選ばれた当時小学4年生の作品を教育映画にしたものです。令和元年度購入。	DVD
君が、いるから	33分	近年、子供や若者が被害者や加害者になる悲痛な事件があとを絶ちません。虐待やいじめなどにより、人権を侵害され苦しんでいることに、私たちは気づかなければなりません。子供の頃に心に傷を負い、孤立し、困難を抱えている若者が、他者を信頼し、自立していく。家庭や学校、地域等の関わりについて考えます。令和元年度購入。	DVD
あした咲く	36分	「女性が輝く社会」の実現に向けて、平成27年8月の「女性活躍推進法」成立をはじめ、これまで様々な取り組みが進められてきました。性別に関わらず、その個性と能力を十分に発揮し、ともに輝ける共生社会を目指していかなければなりません。多様性尊重社会。その実現を目指すきっかけとなる人権啓発ドラマです。平成30年度購入。	DVD
コール&レスポンス ーハラスメントー	24分	ハラスメントを防ぐことは人権尊重の上で重要な課題です。ハラスメントを防ぐためには、十分なコミュニケーションをとると同時に、相手の心を十分に推し量り、思いを聞いてみることや、ハラスメントを受けていると感じたら、たとえ小さくとも声を上げ、相手に伝えることも大切です。コミュニケーションの重要性を考えます。平成30年度購入。	DVD
アニメ「めぐみ」 アニメーション	25分	昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の模様を描いたドキュメンタリー・アニメです。 国内外の拉致問題啓発、理解促進を図るために制作されました。	DVD 企画・制作 内閣官房拉 致問題対策
風の匂い	35分	平成28年度4月、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が施行され、「不当な差別扱い」を禁止し、「合理的配慮の提供」が求められています。この作品は、社会的な課題でもある「合理的配慮」についても触れ、見る方々が自分自身の問題として考えるきっかけとなるドラマ教材です。平成29年度購入。	DVD
わっかカフェへようこそ ～ココまじわるヨリ'コロ～	34分	この作品は、「インターネットによる人権侵害」「高齢者の人権」「外国人の人権」をテーマに、それぞれの課題を実例や取材をもとにまとめ、専門家による解説も収録されています。それぞれの身近なテーマについて改めて考えてみてください。平成29年度購入。	DVD
わたしたちが伝えたい、大切な こと ーアニメで見る全国中学生人 権作文コンテスト入賞作品ー アニメーション	31分	この作品は「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品に基づいて制作されています。日常の生活の中で「人権」について理解を深めていった気付きの過程を描いています。入賞作品を原作とした3つのアニメーションを通して「人権って何だろう」と、自分自身の問題として考えてもらうことを目的としています。平成28年度法務省教材。	DVD

題 名	時間	内 容	種 類
外国人と人権 違いを認め、共に生きる	33分	この作品は、外国人に関する人権問題をドラマや開設で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるのかを考える内容です。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているかを学びます。平成28年度法務省教材。	DVD
インターネットと人権 加害者にも被害者にもならない ために	30分	インターネット利用者は年々増加し、私たちの生活を豊かにすると共に欠かすことのできないものとなっています。一方で、人権やプライバシーの侵害につながる行為は後を絶たず、近年特にネットいじめや子どもたちをターゲットにした犯罪が大きな社会問題となっています。インターネットの危険性や安全な利用法・対策について、わかりやすくまとめられています。平成28年度法務省教材。	DVD
ここから歩き始める	34分	この作品は「認知症を共に生きる」をテーマに、高齢者問題を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から捉えます。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる介護をめぐる葛藤とさすなの紡ぎなおしを描くことで、高齢者が誇りを持って生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点を通して考えるきっかけとなるドラマ教材です。平成28年度購入。	DVD
防ごう高齢者虐待 日常の介護から考える	28分	高齢化の進む現代社会において、親や年老いた夫・妻の介護は、多くの人にとって避けて通れない問題となっています。弱い立場の高齢者を心ならずも虐待してしまうことは、誰にでも起こり得ます。働きながら認知症の親の介護をする2つの事例を、老老介護の問題も含めてドラマを描き、どのような場面で虐待をしそうになるかを示すことで、虐待を未然に防ぐにはどうすればよいかを考えていきます。平成28年度購入。	DVD
カラフル	31分	「人権問題」というと、難解で、政治や法律や一部の組織に関わる人だけに関係があるものだと思われがちです。しかし、「“人権”の問題は、“人間”の問題」。私たち1人ひとりが生きていく日々の中に存在します。このビデオでは、両親と人生の巣立ちの時を迎えた子どもたちの会話を通じて、家庭の中にある人権課題を取り上げました。平成27年度購入。	DVD
imagination (イメージネーション)	34分	いじめを受けている人 いじめをしている人 部落差別を受けている人 差別をしている人 発達障害のある人 発達障害のことを誤解している人 そして、それらの問題は「自分とは関係ない」と思っている人…あなたは、どうですか？ まず「想像」すること、相手のことを知ること、想うこと。 あなたはimaginationできていますか？平成27年度購入。	DVD
こんにちは キムテグ 金泰九さん	25分	今、ハンセン病問題は大きな課題に直面しています。 広島県福山市にある盈進中学高等学校ヒューマンライツ部では、らい予防法が廃止された翌年から長島愛生園を訪問、入所者の苦しみや悲しみの人生から「生きる意味」や「生き抜いた証」を聞き取る体験学習を続けています。そうした活動の中で後藤泉稀さんの作文が、第33回全国中学生人権作文コンテストで法務大臣賞を受賞しました。この作品は、作文の内容を映像化することで、人権侵害の歴史を二度と繰り返さないように強く訴えかけていくものです。平成27年度購入。	DVD
コスモス 秋桜の咲く日	34分	人はそれぞれ違うものなのに、違うというだけでその人を排除してしまう傾向が人間にはあります。この作品は、「目に見えにくい違い」の一つとして発達障害をとりあげています。発達障害のある人の生きづらさや痛みを真摯に伝えるとともに、「違い」が生み出すプラスのエネルギーを美しく群生するコスモスの花々と重ね、「ともに生きることの喜び」を伝える作品です。 26年度購入。	DVD
ヒーロー	34分	近年、社会から孤立している人が増えてきており、孤独死などが大きな社会問題となっています。地域社会と縁を持たなかった主人公が、あるきっかけから地域と関わるようになり、今まで意識なかった近所の高齢者や家族と出会っていきます。そうした体験の中で、自分の家族との絆も深めていきます。「無縁社会」の中で、地域で起こる身近な人権問題に対し、傍観者としてではなく、主体的に行動することで、新たな地域のつながりを結んでいくことの大切さを理解する作品です。 26年度購入	DVD

題 名	時間	内 容	種 類
ほんとの空	36分	高齢者や外国人に対する排除、不利益な扱い、同和問題や原発事故に伴う風評被害の問題、これら多くの人権問題に共通する根っこ部分は、私たちの誤った考え方や思い込み、偏見という「意識」です。誰もが他者の排除や差別がよくないことは理解しています。その一方で、私たちは自分や身近な人に関わる出来事には敏感に反応するけれど、それ以外のことには他人事のように感じたりします。また、私たちは、自分や家族の生活を守るために、あるいは誤解や偏見に気づかずに、他者を排除したり、傷つけたりしがちです。誤解や偏見に気づき人と深く向き合うこと、他者の気持ちを我がこととして思うこと。すべての人権問題を自分に関わることとして捉え、日常の行動につなげてもらえる作品です。25年度購入。	DVD
児童虐待と子どもの人権	23分	近年、子どもに対する人権侵害が増加しています。特に、児童虐待件数はここ数年増加の一途をたどっており、虐待を受けた子どもが死亡する悲惨な事件も後を絶たず、大きな社会問題になっています。この作品は、虐待を受けた経験のある子どもや、虐待を受けた子どもなどを保護している児童福祉施設など関係者取材し、虐待の現状とその背景を描くとともに、よりよい子育てのありかたを探り、子どもの人権を守るために私たちが何ができるかを考えます。児童虐待とは、子どもが幸せに生き成長する権利を奪う行為であり、子どもの人権を否定するものです。子どもの成長する権利を守ることは、保護者をはじめ社会を担っている私たち全ての大人の責務であるということを伝えていきます。25年度購入。	DVD
桃香の自由帳	36分	核家族化や都市化が進む中、人々の地域などへの意識が大きく変わり、互いにふれあい、支え合うことが少なくなっています。そのため、同じ地域に暮らしていても、名前さえ知らなかったり相手のことを誤解して排除したりするなど、私たちは気づかないうちに「人とのつながり」を自ら断ってしまうことがあります。この作品は、どの地域でも起こりうる出来事を振り返ることで、現代を生きる私たちが見失いつつある、人と人とが寄り添い、共に生きる温かな世界とは何かについて語りかけます。24年度購入。	DVD
探梅(たんばい) アニメーション	40分	人権課題の多くは、人を排除する意識から生まれ、人が孤立することで深刻化していきます。しかし、 かし、「困った時はお互い様」その気持ちが人を温かく結びつけ、助け合う社会へと導きます。この作品は、人と人とのつながりや助け合いの根底となる人権尊重について考える作品です。24年度購入。	DVD
人権のヒント (地域編)	25分	街の喫茶店「カフェ・ヒューマンライツ」のママのところに、さまざまな思いをいだいた人々が集まってくる。その交流のなかから、「人権のヒント」を考え、それぞれの違いを思いやる心の大切さを理解していく内容。23年度購入。	DVD ビデオテープ
クリームパン	36分	登場人物の言動を通して、「いのち」を軽んじる風潮に流されていないか、日頃の自分自身の言動をふり返る。「いのちにきずな」に気づくとともに、互いの人権を尊重し合うことは、生きることの素晴らしさや生きる喜びにつながるということを認識する。「いのち」を大切に生きる生き方をするために、人と人とのつながり、家庭の果たす役割、家庭と地域社会の関わり方について、自分の問題を考える。23年度購入。	DVD ビデオテープ
高暮ダムの歴史を語りつく「心の靴をぬいで」	21分	高暮ダムの歴史、ダム建設に伴い、強制連行された労働者の証言と絵でつづる記録。高暮平和の集いの歴史がビデオに納められています。24年度以前購入。	DVD
日常の人権Ⅰ	23分	日常生活に潜むさまざまな人権問題、特に女性・子ども・高齢者の人権を取り上げています。ドラマで人々のところにある偏見を映しています。そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを描いている。22年度購入。	DVD
ホームタウン	54分	在日外国人が学校や社会で経験するさまざまな葛藤を描きながら、本名を名乗り、看護婦として前向きに生きようとする在日韓国人3世の姿を通して、名前や国籍の違いを認め合い、それぞれの生き方・考え方を大切にして相互に理解し合うことの必要性を学び、すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現について考えるきっかけとする。22年度購入。	DVD

題 名	時間	内 容	種 類
親愛なる、あなたへ	37分	一人一人の「気づき」が、互いに支え合う力が低下した地域の「再生」につながる。無関心・無理解という冷たい壁を破って、温かい見守りと相互支援を進めることが「人権が尊重される安全・安心の街づくり」に繋がることを私たちに語りかける。 21年度購入。	DVD ビデオテープ
夢のつづき アニメーション	42分	家族の中で疎外感を抱く高齢者、認知症を患う高齢者、その介護に疲れ果てた高齢者、そして、無気力な毎日を送る若者らが登場する。世代の異なる者とのふれあいや、高齢者を支援するサービスの活用などで、家族の絆を深め、生きがいを感じられる生活を送ることができるようになっていく様子を描いている。 21年度購入。	DVD ビデオテープ
老いを生きる	35分	誰もが通らなければならない老いの問題を自分のこととして捉え、日常生活の中で高齢者に対する優しさや思いやりの心が、態度や行動に表れるような人権感覚を身につけることを狙いとした作品。 20年度購入。	ビデオテープ
今日もよか天気たい	35分	視覚障害のある一人の女性”京子”を通して、周りの人が「人権」の大切さに気づいていくストーリー展開になっている。バスに乗り合わせた乗客は、京子の存在や京子のとる行動によって、自分の心の中にある偏見や差別に気づいていく。 20年度購入。	ビデオテープ
夕映えのみち	38分	インターネット社会で、私たちは「どう生きるか」「人とどうかわるか」「社会とどうつながるか」を考え、「相手を思いやる」ことの大切さを見つめ直していく必要性を描いている。 20年度購入。	ビデオテープ
橋のない川	139分	真の人間の豊かさとは何かを問いかけながら、全国水平社結成に至るまでの人々の闘いを描いている。 20年度以前購入。	ビデオテープ
人権の扉をひらく	25分	ジェンダーを中心とした思い込みの壁。差別と偏見の背景。パワハラと同調の弊害。思い込みや同調を乗り越えるために。登場人物に思いを重ね「自分だったらどうするだろう」と常に考えながら見ることを想定して作られたビデオ。ビデオを見ながら討議も出来ます。 20年度以前購入。	ビデオテープ
もう一度あの浜辺へ アニメーション	38分	4人に1人が65歳以上という超高齢社会の到来を目前にした今、老老介護や高齢者に対する虐待が深刻な社会問題化してきている。高齢者が人間としての尊厳を奪われることなく、安心して心豊かに生活を送ることができる社会を築いていくにはどうすればいいかを考える。 20年度以前購入。	ビデオテープ
盲導犬クイールの一生 アニメーション	25分	テレビドラマ化され、話題になった盲導犬クイールの一生をドキュメンタリータッチで描いている。人間と犬のかかわりを描いています。 20年度以前購入。	ビデオテープ
陽だまりの家 アニメーション	42分	共に生きること、命の尊さ、高齢者の介護、男女共同社会の実現、世代間の交流をポイントにした作品。 20年度以前購入。	ビデオテープ
こころの交響楽 シンフォニー アニメーション	43分	市民病院の小児科に入院中の小学生2人の話。父から贈られた大切なオルゴールを無くして悩む少年と、父から虐待を受ける少年の対比を描いている。 20年度以前購入。	ビデオテープ
女性の人権を考える	25分	日ごろから抱いている「男らしさ」「女らしさ」の意識について考えると共に、DVやセクシャルハラスメントの被害者を取材して女性の人権問題について考える。 20年度以前購入。	ビデオテープ
翔太のあした	54分	子どもの目から見た「男女共同参画社会」を描いている。第1話は男女混合名簿の導入、第2話は救急隊員の仕事、第3話は男性の買い物、という内容で構成されている。 20年度以前購入。	ビデオテープ